

成田記念病院、明陽クリニックの患者様へ

当院では下記臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する方で、診療情報等を研究目的に利用または提

供されることを希望されない場合に、下記へお問い合わせ下さい。

研究課題	下肢閉塞性動脈硬化症と栄養障害の関連の有無と予後の影 響：後ろ向き研究
当院の研究責任者	循環器内科 医長 佐竹 晃徳
情報を提供する他の研究機関	愛知医科大学
本研究の概要	<研究の背景と目的> 下肢閉塞性動脈硬化症は一般的に予後が悪い事が知られており、血管内治療のみではなく様々な観点からのアプローチが必要である。当院において下肢閉塞性動脈硬化症と栄養障害との関連はまだ明らかではないため研究させていただきます。本研究が日常診療における重要性の認識に寄与する可能性がございます。
調査データの該当期間	2010年4月1日～2022年12月31日

研究対象・研究方法	対象となる方は、成田記念病院において上記該当期間中に下肢血管内治療を行った患者様。
結果の公表	学会や論文で公表します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	成田記念病院 0532-31-2167 (平日 9 時～17 時) 担当者：佐竹 晃徳